

けてぶれ通信

三重平中学校2年

令和6年9月18日発行

第4号

文責:加藤 英和

分析のやり方！

さあ、テストと丸付けが終わったら次は「分析」です。自分の苦手を分析していきましょう。「分析」と聞くと、難しく感じる人も多いと思います。まずは、これを見てください。

〈まちがいの5分類〉

- ① 問題の意味がわからなかった。
- ② ちゃんと読んでいなかった。
- ③ 解き方がわからなかった。
- ④ わかっていたのにまちがえた。
- ⑤ 時間が足りなかった。

テストのまちがいは大体この5つのうちのどれかに当てはまります。まちがいのパターンを分類すると、分析が深まります。わからないものは、「分ける」と「わかる」。

試しに自分のステップアップノートを見てみましょう。自分のまちがいを5分類のどれか考えてみてください。すると、「④が多いなあ、急いでやったからかなあ」「②が多かった。本番では落ち着いて解こう」「①や③が多い。もう一度教科書を見直そう」など、思うことがあるはずです。その気持ちを書いてみましょう。「思考を文字にしてつかまえる」。分析も計画と同じ、思いついたことをそのまま書くのが大切です。

